

補助事業概要の広報資料

補助事業番号 23-2-036

補助事業名 平成 23 年度 障害を持つ人が幸せに暮らせる社会を作る活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人日本バリアフリー協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

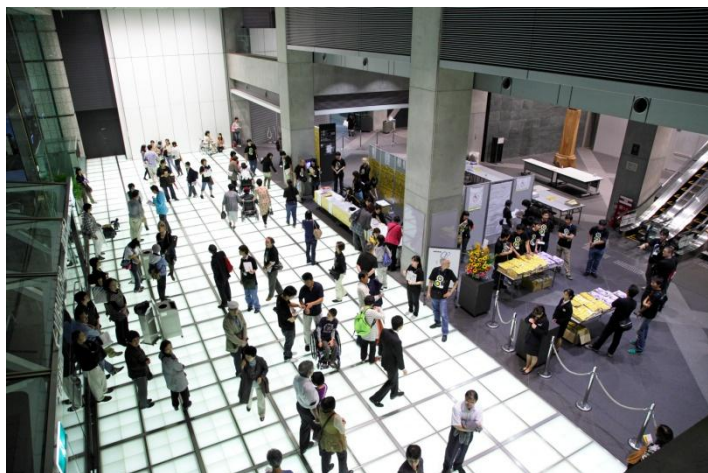
- ・ 障がい者の音楽支援・社会参加促進と共に一般の人々に対する障がいを持つ者への意識・イメージをポジティブにする
- ・ 障がいを持つ児童生徒を無料招待し、将来の進路設計の参考にしてもらう

(2) 実施内容

第 8 回ゴールドコンサート

実施日：平成 23 年 10 月 15 日（土）

実施場所：東京国際フォーラムホール C



- ア. 障がいを持つ音楽家が出場する音楽コンテスト。音楽性を重視した本格的な音楽コンテスト。
- イ. 全国、海外の障がいを持つ音楽家から音源を募集し、専門の審査員により事前による 1 次審査を行った。その結果選抜された約 11 組（内韓国 1 組・台湾 1 組）が当日本戦に出場。その中から審査員がグランプリ、楽曲賞、演奏賞を決定し、来場者より観客賞を決定した。前回のグランプリ受賞者（2010 年受賞者）とプロのミュージシャンによる共演を行った。
- ウ. 児童・生徒、保護者を対象に無料招待を行う

- エ. 障がい者配慮：車いす席準備、介助者無料、会場はバリアフリー、手話通訳、文字字幕、点字チラシ等
- オ. 国籍居住区を問わず出場者応募を受け付ける（韓国語については特に通訳翻訳を行っている）
- カ. 来場できない方のために、当日インターネットにて全世界に向け、生放送の同時配信を行った。

2. 予想される事業実施効果

- ・ゴールドコンサート受賞者・出場者が、このコンサートをきっかけとし各メディアからの取材や出演の依頼など音楽活動の場の拡大。※既にコンサート直後に問い合わせが相次いだ。
- ・TV等のメディアで放送される事により、コンサートの認知度と今後の出場者応募の増加
- ・観客・関係者・ボランティアについては、このコンサートをきっかけに障がいについての理解を深め、支援の拡大に繋がる。
- ・障がい児その保護者が鑑賞する事により、児童の将来について意識に変化をもたらす。また、音楽を目指す学生にとって出場を目指し、将来のステップへのきっかけとなる。

3. 本事業により作成した印刷物

- ・学校チラシ
- ・点字チラシ
- ・ボランティアガイド
- ・点字プログラム
- ・プログラム
- ・第8回ゴールドコンサート報告書

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：特定非営利活動法人日本バリアフリー協会

住所：102-0093

東京都千代田区平河町 1-7-16-801

代表者名：代表理事 貝谷 嘉洋（カイヤ ヨシヒロ）

担当部署：事務局

担当者名：布村 沙那子（ヌノムラ サナコ）

電話番号：03-5215-1485

FAX：03-5215-1735

E-mail：info@npjba.org

URL（対象ページ）：<http://gc.npojba.org/>（協会HP）<http://www.npojba.org/>